令和3年度 学校関係者評価

みんなの力が 学校を支え 学校を変える

【保護者アンケート結果】

今年度も99%もの保護者の皆様からご回答をいただ きました。心より感謝申し上げます。

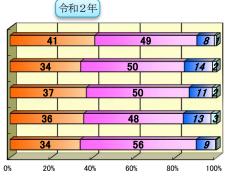
昨年度は肯定的な評価が84%とやや低かった「確か な学力」「健やかな体」を含めて、全ての観点で肯定的 な評価が概ね 90%を超えました (昨年度 87%)。 各観 点がバランスよく伸びた結果と言えます。

皆様のご意見を真摯に受け止め、今後詳細に分析し、 学校経営の改善と教育の質の向上に努めてまいります。

総合評価 令和2年 令和3年 あまりそう そう思わない あまりそう そう思わない 思わない 思わない 9% そう思う そう思う だいたい 49% だいたい そう思う そう思う 41% 50% 令和3年

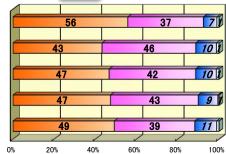
信頼される教育の確立 確かな学力の定着 豊かな心の醸成

> 健やかな体の育成 耀く未来に向かって



「そう思う」 の割合が 大きく向上





100 点満点に換算

数值化

w /표 rs CO Out

そに

特別支援教育

33

■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない □そう思わない

評值	1項	目別	■そう思う □たい	にいてつ思う	めまりそう思れ	つない □そう思わない	٠,
観			令和2	年	\Rightarrow	令和3年	
点	No.	評価項目	0% 20% 40%	60% 80% 10	0% 0% 20%	40% 60% 80% 100)%
信頼される教育の確立	1	学校の組織力 と学校運営	42	52 <i>6</i>	60	33 3	ž
	2	安全管理 危機管理	50	44 5	62	32 4	2
	3	学校公開 情報発信	68	28 4	7	<mark>/6 19 <i>3</i></mark>	1
	4	カリキュラム マネジメント	34	59 <i>6</i>	44	43 9	1
	5	学校·家庭·地域 の連携協働	33	55 <i>11</i> .	48	37 72	5
	6	共にある教育 の実現	33	49 <i>15</i> 3	53	36 7	7
	7	働き方改革 の徹底	35	55 <i>9</i>	43	41 9	I
	8	ワンチームで ビジョンを共有	31	54 12 2	41	42 9 2	3
確	9	学習習慣・ 学習規律の定着	38	48 13	43	44 10	,
かな	10	基礎・基本的な 学力の定着	34	54 11	40	48 9	,
学力の定	11	新たな価値を 創造する力	44	46 9	48	44 4	1
	12	外部人材 ICT 活用	27 50	21 3	36	45 <i>13</i> /	1
着	13	ユニバーサル・ デザイン	28 5	i3 15 3	42	38 13 3	
	14	自己有用感の 醸成	33	50 14 2	42	40 101	
心豊	15	認知機能・ 社会性の向上	0		41	44 10 1	-
心の醸成	16	内面に根ざした 道徳性の涵養	47	44 8	49	39 8	J
	17	心の 居場所づくり	34	52 <i>10</i>	47	37 <i>10</i>	1
健 体や のか	18	新しい生活様式 の定着	36	58 <i>6</i>	45	44 7	2
	19	体力・運動能力 の向上	30	54 14	40	47 9	2
育な 成	20	ストレスに対処 できる力	0		38	37 <i>19</i> /	
/~	21	健康管理 保健衛生	58	38 4	59	35 2	
輝	22	言語能力 の向上	39	51 8	51	37 8	
(向未	23	情報活用能力 の向上	0		60	32 <i>5</i>	
か来った	24	国際社会で活躍できる人材	28	57 <i>14</i>	37	43 14 1	

52

12 3

評価項目	R2	R3	差
学校公開/情報発信	89.7	92.7	3.0
安全管理/危機管理	84.2	88.5	4.2
学校の組織力と学校運営	81.6	88.1	6.5
健康管理/保健衛生	86.7	87.9	1.2
情報活用能力の向上	ı	87.4	_
共にある教育の実現	75.0	84.6	9.6
新たな価値を創造する力	80.7	84.2	3.5
言語能力の向上	79.6	83.7	4.1
内面に根ざした道徳性の涵養	81.9	82.9	1.0
新しい生活様式の定着	79.6	82.6	2.9
学校・家庭・地域の連携協働	77.1	82.3	5.2
カリキュラム・マネジメント	79.0	81.6	2.6
心の居場所づくり	76.8	81.4	4.6
働き方改革の徹底	78.2	80.7	2.6
学習習慣・学習規律の定着	77.7	80.7	3.0
体力・運動能力の向上	75.2	80.6	5.5
自己有用感の醸成	75.8	80.4	4.6
ワンチームでビジョンを共有	75.7	80.1	4.3
基礎・基本的な学力の定着	77.7	80.0	2.3
認知機能・社会性の向上	I	79.8	_
ユニバーサル・デザイン	73.2	78.7	5.6
特別支援教育の推進	76.0	78.4	2.4
国際社会で活躍できる人材	74.9	77.5	2.6
外部人材/ICT 活用	71.8	77.3	5.5
ストレスに対処できる力	-	76.5	-

項目別では「共にある教育の実 現」が 9.6 紫伸びるとともに、ICT 活用等の授業改善、協働的な学びが 向上しました。一方で、新たに設定 した「認知機能・社会性」や「スト レスへの対処」は、今度の課題とし て浮き彫りになりました。

41

14 2

39

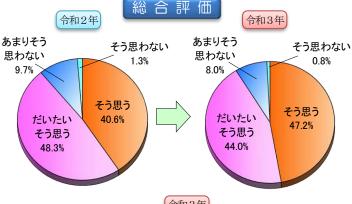
各項目の評価を数値化(そう思う \times 7、だいたいそう思う \times 5、あまりそう思わない \times 3、そう思わない \times 1)その数値を 100 点満点に換算

【教職員アンケート結果】

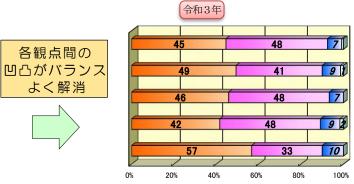
総合的には、肯定的な評価が、わずかですが、昨年 度より2.3 が高くなりました。

観点別では、昨年度は各観点による差が大きく、特 に「確かな学力」や「健やかな体」が低い傾向にあっ たものの、今年度は、保護者からの評価と同様、どの 観点もバランスよく向上しています。

昨年度の評価結果をもとに、計画的・重点的に改善 してきた意識の表れと言えるかもしれません。







評価項目別

■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない □そう思わない

一部 温 块 日 加			- とうふう - たいたい・とうふう - 切み / とうふれかない - とうふれかない	<u></u>
5日			令和2年 令和3年	 100 点満点に換算
観点	No.	評価項目	0% 20% 40% 60% 80% 100% 0% 20% 40% 60% 80% 100	0% 評価項目
信頼される	1	学校の組織力 と学校運営	55 45 57 40 3	学校公開/情報発信
	2	安全管理	64 32 5 53 47	情報活用能力の向上
		危機管理 学校公開		心の居場所づくり
	3	情報発信	95 5	新しい生活様式の定着
	4	カリキュラム マネジメント	19 67 <i>14</i> 30 67 <i>3</i>	外部人材/ICT 活用
教育	5	学校·家庭·地域 の連携協働	50 50 33 57 <i>10</i>	言語能力の向上
の	6	共にある教育	50 50 33 53 13	特別支援教育の推進
確		の実現 働き方改革		学校の組織力と学校運営
立	7	の徹底	27 64 9 47 40 103	安全管理/危機管理
	8	ワンチームで ビジョンを共有	41 55 <i>5</i> 30 53 <i>13 3</i>	ユニバーサル・デザイン
確	9	学習習慣•	33 57 <i>10</i> 40 50 <i>10</i>	基礎・基本的な学力の定着
か		学習規律の定着 基礎・基本的な		健康管理/保健衛生
な 学	10	学力の定着	19 67 10 5 50 40 10	自己有用感の醸成
力	11	新たな価値を 創造する力	41 55 5 33 50 13 3	
စ	12	外部人材	23 59 18 70 23 33	学習習慣・学習規律の定着
定着		ICT 活用 ユニバーサル・		カリキュラム・マネジメント
1	13	デザイン	45 45 53 40 7	認知機能・社会性の向上
	14	自己有用感の 醸成	50 41 <i>9</i> 40 53 <i>7</i>	内面に根ざした道徳性の涵養
心豊	15	認知機能•	40 47 13	体力・運動能力の向上
心の醸成	16	社会性の向上 内面に根ざした		学校・家庭・地域の連携協働
成分		道徳性の涵養 心の	36 50 14 33 60 7	共にある教育の実現
	17	居場所づくり	73 27 70 30	新たな価値を創造する力
健	18	新しい生活様式 の定着	70 30 70 30	ワンチームでビジョンを共有
体やのか	19	体力・運動能力	37 57 33 37 57 33	国際社会で活躍できる人材
育な	20	の向上 ストレスに対処		ストレスに対処できる力
成	20	できる力	17 53 27 3	項目別では「外部」
	21	健康管理 保健衛生	43 50 7 43 50 7	「言語活動」など、学
輝	22	言語能力 の向上	32 50 <i>18</i> 60 40	大きく伸びました。
<u> </u>	23	情報活用能力	77 20 6	ある教育」や「国際社
向未か来		の向上 国際社会で		人材育成」「ストレス
かって	24	活躍できる人材	41 59 23 47 30	ど、喫緊の課題への対
	25	特別支援教育 の推進	48 52 67 27 7	あったことが明らかし

100 点侧点飞跃弄						
R2	R3	差				
98.7	92.4	-6				
-	92.4	-				
92.2	91.4	-1				
91.4	91.4	0				
72.7	88.6	16				
75.3	88.6	13				
85.0	88.6	4				
87.0	86.7	-0				
88.3	86.7	-2				
80.5	84.8	4				
71.4	82.9	11				
81.9	81.9	0				
83.1	81.0	-2				
76.6	80.0	3				
78.2	80.0	2				
72.8	79.0	6				
-	79.0	-				
77.9	79.0	1				
79.0	79.0	0				
85.7	78.1	-8				
85.7	77.1	-9				
81.8	75.2	-7				
81.8	74.3	-8				
83.1	69.5	-14				
-	66.7	-				
	R2 98.7 - 92.2 91.4 72.7 75.3 85.0 87.0 88.3 80.5 71.4 81.9 83.1 76.6 78.2 72.8 - 77.9 79.0 85.7 81.8 81.8	R2 R3 98.7 92.4 - 92.4 91.4 91.4 91.7 88.6 75.3 88.6 85.0 88.6 87.0 86.7 80.5 84.8 71.4 82.9 81.9 81.9 83.1 81.0 76.6 80.0 72.8 79.0 77.9 79.0 79.0 79.0 85.7 78.1 85.7 77.1 81.8 74.3 83.1 69.5				

数值化

項目別では「外部人材/ICT 活用」 「言語活動」など、学力向上関係が 大きく伸びました。一方で、「共に ある教育」や「国際社会で活躍する 人材育成」「ストレスへの対処」な ど、喫緊の課題への対応が不十分で あったことが明らかになりました。

【児童アンケート結果】 本校独自の調査項目を加えた速報値

児童のアンケートは、児童自身の自己評価に 近い質問形式となっています。

全体的に肯定的な評価が87%(昨年度81%)と 高く、否定的な回答の割合が減少しているもの の、「あまりそう思わない」「そう思わない」と 否定的な回答の割合が高い項目もあります。

今後も、一人一人の児童に寄り添い、個に応 じた指導を重んじて参ります。

20%

学校で落ち着いて安心して生活できています

困ったことがあったら、相談してみようと思

のICT機器を活用していると思いますか。

あなたは、基礎的な学力が付いてきたと思い

授業に対して、進んで取り組んでいますか。

男女の性別に関係なく、クラスや学校の仲間

思いやりの心を持って行動していると思いま

自分や友達を大切にしていると思いますか。

学校で学んだ食事や栄養についての知識を生

学校で、遊んだり体を動かしたりしています

学校で学んだ安全や健康についての知識を生

授業中、話し合う時や発表する時に進んで参

学校で学んだインターネットのルールなど

これまでの自分の生活を振り返り、よりよく

「自分の得意なこと」「自分に向いているこ

とは」について考えることがありますか。

を、生活の中で生かしていますか。

学校の授業は、分かりやすいですか。

と接していると思いますか。

活の中で生かしていますか。

活の中で生かしていますか。

加していますか。

しようと思いますか。

先生がパソコンや大型 TV 等

楽しく学校生活を過ごしていますか。

う大人はいますか。

ますか。

40%

信頼される教育の確立

確かな学力の定着

健やかな体の育成

輝く未来に向かって

評価項目別

信頼

ざれ

る教

確

かな学力の定着

豊

が な心

Ō 醸

輝

く未来に向か

豊かな心の醸成

令和2年

36

38

43

60%

0%

23

80%

20%

47

45

40

29

29

24

44

42

30

23

40

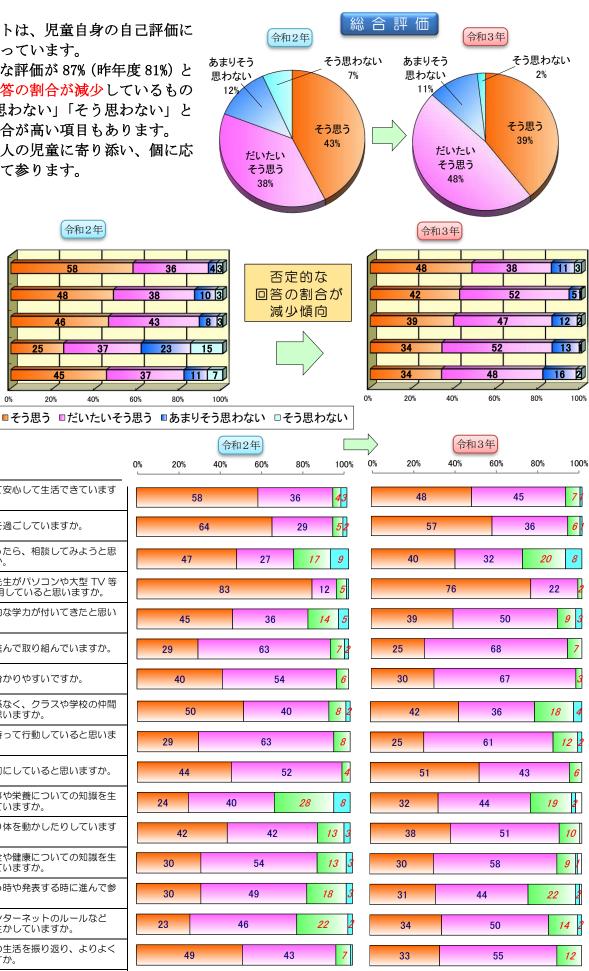
40

14

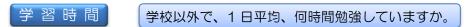
37

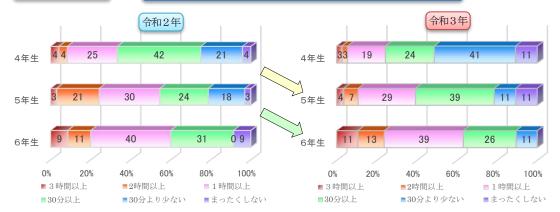
42

16



以下の「学習時間」「読書時間」「ネット利用」などは、学年間や個人間の差が大きく見られます。 一人一人の毎日のコツコツの積み上げが、大きな成果となっていきます。



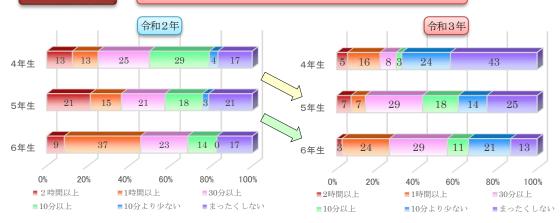


毎日の授業の復習をす るだけでも、最低限、

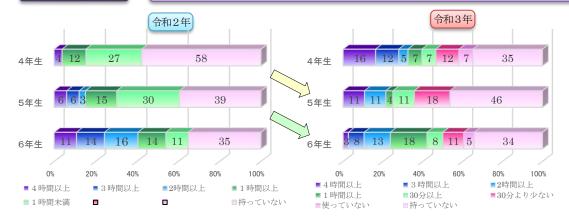
〈学年×10分間〉程度 の家庭学習は、不可欠な はずです。

「なりたい自分になる」力を付けるためには 自ら学ぶ姿勢が大切で す。積み重ねを疎かにし ないようにしましょう。

読書時間 学校以外で、1日平均、何時間読書をしていますか。

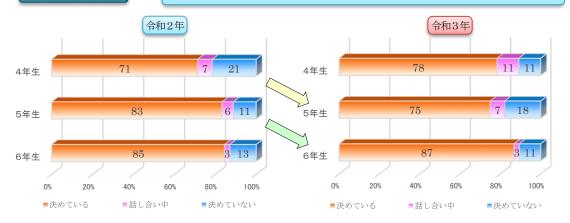


ネット利用 自分のスマートフォンやタブレットなどは、1日平均、何時間使いますか。



SNS ルール

インターネットを使うときは、家庭でルールを決めていますか。



ネットは、外の世界と直接つながることができます。悪意のあるサイトも家に存在します。SNS 家庭ルールはもちろん、フィルタリングや管理機能設定、時間制限等は、子供にスマ時間を使用させる上で、保護者の責務ですので、よろしくお願い致します

〔保護者 自由記述欄〕を踏まえて・・・ 令和3年度

自由記述欄にいただいた皆様の意見等と学校の考察を取りまとめました。文言は、意図が読み取れる 範囲で簡略化させていただいています。なお、行事等毎回のアンケート結果は別途掲載済みです。

1 信頼される教育の確立

自由意見

- コロナ禍対応で教育現場も大改革が求められ、非常に大変な時代だと感じます。その中でも親切丁寧 に子供たちに対応していただき感謝しております。引き続き厳しくご指導していただきたく、よろしく お願いいたします。
- 運動会や音楽会、また日々の様子などブログを通して子供達の様子を細やかに報告してくださるので、 学校のことを知ることができてありがたいです!マチコミメール等もとても役に立っています。
- 学校ホームページが毎日更新され、学校の取り組みや、子供達の様子がよく分かるので、とても感謝しています。6年生になると親子の会話が減ってきてしまうのですが、更新された写真やコメントを話の種にして、花が咲いていく感じです。楽しく生活できている様子が分かり安心しております。
- 先生方の丁寧なご指導のもと、子供達は安全で落ち着いた雰囲気の中で、学業や学校行事を楽しく学べています。コロナ禍の中で、このような環境で過ごせますことを心から感謝しております。
- 毎日楽しく学校に行き、楽しそうに帰ってきます。学校での出来事をうれしそうに話してくれるので、 ほんとうに楽しいのだろうと思います。それだけで十分です。

自由意見

▽ 不安を多く感じる学校生活をおくっています。学校と家庭で 共有されているとは少ないと思っています。

- ▽ 我が家はインターネットを使用しないようにしているので、 紙ベースでの情報発信の方が助かります。子供も把握しやすい。
- ▽ 年間行事予定をもとにこちらも予定を立てているので、やむを得ない場合以外日程をかえるのは極力やめてほしい。
- ▽ 登下校時以外に西門が開いていることが多いので、防犯上、 ロックはしないまでも門は閉めた方が良いと思います。
- ▽ 地方の学校でも教室にカギがついていたり、防犯対策がしっかりしています。何故カギがついていないのでしょうか?
- ▽ 学校に連絡できる時間をもう少し長くもってほしい。仕事が終わって電話すると、自動応答メッセージが流れて、子供からの訴えをせっかく拾っても事実確認ができない。

自己評価(考察)

- → 心配事は随時、担任等にお伝えくだ さい。一緒に解決していきます。
- → 紙面が必要な場合は、個別に印刷 できますので、申し出ください。
- → ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。 よ。安易な日程変更はしません。
- → 今後は巡回を強化し、すべての閉門 を確認して参ります。
- → 市の理由は不明ですが、学校判断で 簡易的にロックできるようにします。
- → 市の規定で電話は 19 時までつながりますが、なるべく教職員の勤務時間内(16 時 45 分)にお願い致します。

2 確かな学力の定着

自由意見

- 今年はタブレットの活用や授業にとても力を入れてくださっており、学力がついてきたような気がします。毎週金曜日のふじみ寺小屋はとても助かっています。今後も続けていください。
- 学校生活においていつも安全であると感じ、安心して過ごしています。子供が「○○先生の授業おもしろいよ!」と言っています。学校が大好きな様子です。
- どの子にもわかる授業というのは難題かと思いますが、少なくとも多くの子供たちが楽しく授業に参加しているようです。感謝の念でいっぱいです。

自由意見

▽ 前の学校では、漢検や算数検定の団体受験ができていたので、 富士見丘小でも受けれるようにしていただけると嬉しいです。

- ▽ タブレットの操作に一度つまずくと、なかなか抜け出せない ので、そのあたりが改善されればいいなと思いました。
- ▽ さくら学級の人数が増えることは良いことだが、個々のケースに応じた対応ができなくなる懸念がある。

自己評価(考察)

- → 今後、本校でも団体受験ができるよう に方策を検討して参ります。
- → 週1回だけの配置ですが、ICT 支援 員によるサポートを検討しております。
- → 全体の人数が増えても、少人数単位で 丁寧に指導することは変わりません。

3 豊かな心の醸成

自由意見

- 担任の先生とお話する機会が多く、すごく子供のことをわかってくださっていたり、理解しようとしてくださっていることをとても感じ、嬉しくとても感謝しております。
- おかげ様で今年も毎日楽しく元気に学校に通わせていただいています。担任の先生や、支えてくださる先生方が最大限サポートして下さっているからだと感じています。
- 入学できて本当に良かったです。先生方はいつも全力で、適切な対応をしてくださっていると感じます。不 登校にならないか心配していましたが、今のところ大丈夫です。それが何よりありがたいことです。

自由意見

自己評価(考察)

- ▽ 「多様性」というのは「豊かである」ということ。少数派の声 を聞くことをいつでもあきらめないでほしいと願っています。
- → 多様な子供たちが、認め、助け合い、学び合う学校を目指しています。

4 健やかな体の育成

自 由 意 見

- 特に八ヶ岳移動教室では、コロナ禍の中で下見、準備、引率等、きめ細やかに対応していただきありがとうございました。オンライン中継は子供達の様子を確認することができて安心しました。
- 特に体力向上に重点を置いているとは感じませんが、コロナ禍において、感染防止をこれでもかというくらい徹底していただいてるので、健康的な学校生活ができているのだと思います。

自由意見

自己評価(考察)

- ▽ もし子供のワクチン接種が開始されても、接種の有無を聞いたり して、未接種の子が差別、イジメに合わないようにしてほしい。
- ▽ 日常的にマスクをしない生徒がおり注意されても殆ど着用しないと聞きました。保護者にも厳重に対応するべきだと思います。
- ▽ お弁当の日を月曜日にしてくださると、子供と一緒に買い物や調理しやすいです(平日は一緒に取り組む時間が少なく残念です)。
- → 個別の接種について問うことはありません。差別や偏見も生じさせません。
- → そのような事実はありません。気になる ことがあれば、その都度お聞きください。
- → 市の指定日以外は、実施曜日の設 定を検討します。

5 輝く未来に向かって

自由意見

- 昨年度は、コロナ禍とはいえ、図書室が教室になったのは残念でしたが、今年度は大幅に改造され、 いろいろな授業でも活発に活用されてとてもうれしく思います。これからも期待しています。
- タブレットの活用はすごいですね。これからの未来を創造する子供たちを育成するという理念に賛同 します。これからの社会は今の子供たち次第ですので、情報活用は、よろしくお願いいたします。

自由意見

自己評価(考察)

- ▽ 放課後、友人と遊べないことが少しかわいそうだが、ゲームやテレビだけでなく、運動や家の手伝いなど種々な時間の使い方を家庭と学校が連携し伝えていれば良いと思う。将来の夢について、本人から話してくれると嬉しい。
- → 共にある教育を実現する中で、Society 5.0 時代を生きる「感性を豊かに働かせ、豊かで活力ある未来を創造する子」の育成に全力を尽くして参ります。

6 その他、アンケートについてなど

自由意見

自己評価(考察)

- ▽ 送迎時に使う駐車場の門を新しい物に変えて欲しい。開閉しづらいし、何度か手をケガしてしまった。
- ▽ アンケートで求めているレベルが高すぎるように思います。 逆に、学校で取り組んでいることを教えてほしいです。
- ▽ アンケートが難しすぎてさっぱりわかりません。
- → 市教委に申請します。やむを得ず利 用する場合はお気を付け願います。
- → 1年間の教育活動全体を通して、直接・間接、様々な場面をご覧いただき、 評価していただければ幸いです。
- ⇒ 1月29日(土) に学校評価委員会を開催し、上記のアンケート結果や学校の自己評価をもとに、成果と課題を整理し、改善の視点等を協議し、次年度の教育課程に反映するとともに、年度内にはご報告申し上げます。